

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

食物経口負荷試験陽性後の再試験における結果予測因子の検討

1. 研究の対象および研究対象期間

研究の対象は、昭和大学病院小児科で実施した加熱全卵 1/8 個の OFC が陽性、かつ当院で同量の OFC を再実施した方です。

研究対象期間は 2015 年 1 月 31 日から 2022 年 3 月 31 日までです。

2. 研究目的・方法

食物経口負荷試験(OFC)の結果予測因子の一つとして抗原特異的 IgE 値が有用です。しかし、OFC 陽性後の再試験(reOFC)の結果予測因子はこれまで検討されていません。reOFC の結果予測因子を明らかにすることを目的としました。方法は、過去に負荷試験を実施した患者さんのカルテ診療録を解析します。症例の集積・解析は昭和大学病院小児科学講座が担当します。

研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究機関の長の研究実施許可を得てから、2023 年 3 月 31 日まで。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

対象者には診療録から下記の情報を収集します。

研究対象者背景: 年齢、性別、鶏卵アレルギー発症歴、鶏卵摂取歴、アトピー性皮膚炎の既往歴、気管支喘息の既往歴、アレルギー性鼻炎の既往歴

臨床検査ならびに鶏卵アレルギーに関する下記のデータをあわせて収集します。

血液学的検査: 白血球、好中球、リンパ球、好酸球、ヘモグロビン、血小板

血液生化学検査: 非特異的 IgE、卵白特異的 IgE、オボムコイド特異的 IgE、TARC

治療歴: 負荷試験で発症した症状歴、使用した薬剤、行った処置

試料: なし

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧すること

が出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

所属:昭和大学病院(医学部小児科学講座) 研究責任者:渡邊 優

住所:142-8555 東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号:03-3784-8565